

# 第7回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム (横浜・川崎地域フォーラム)

入場無料

これからの水源環境への取組を考える～市民グループ・企業の立場から～

神奈川県では、県民の皆様にご負担いただいた個人県民税の超過課税を財源として、水源環境の保全・再生に取り組んでいます。

この取組を県民参加のもとで推進していくため、「水源環境保全・再生かながわ県民会議」を設置し、県民会議を通じて幅広く県民の皆様の意見を施策に反映させていくこととしております。

今回のフォーラムでは、これまでの事業実績をご報告し、これからの水源環境への取組について、参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

○日 時 平成22年1月26日(火)  
18時30分～20時30分(18時開場)

○場 所 横浜市開港記念会館 講堂  
(住所：横浜市中区本町1-6  
交通：日本大通り駅1番出口から徒歩1分)

○主 催 水源環境保全・再生かながわ県民会議

○定 員 先着283名(当日受付)

○内 容

- 1 開会挨拶(県民会議 副座長 新堀 豊彦)
- 2 水源環境保全・再生事業の実績報告(神奈川県環境農政部緑政課)
- 3 パネルディスカッション  
これからの水源環境への取組を考える ～活動を市民に広げるために～  
コーディネーター：萩原 なつ子 (立教大学社会学部教授・県民会議委員)  
パネリスト：平石 真司 (日本の竹ファンクラブ 代表)  
// : 武川 俊二 (かながわ森林インストラクターの会 理事)  
// : 金子 勝治 (神奈川トヨタ自動車株式会社 渉外広報部 部長)  
// : 草開 朝央 (川崎市立宮崎小学校教諭)  
パネルディスカッションでは、皆様からの御意見をお待ちしています!



※ 会場では手話同時通訳を行います

【問い合わせ先】

事務局(神奈川県環境農政部緑政課)  
住所 〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
電話 045(210)4324 FAX 045(210)8848

水源環境保全・再生  
イメージキャラクター  
しずくちゃん



# 出演者を紹介します



## ★コーディネーター★

### 立教大学社会学部教授 <sup>はぎわら</sup>萩原 <sup>こ</sup>なつ子

立教大学社会学部社会学科教授。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授。博士（学術）。1956年山梨県生まれ。1988年お茶の水女子大学大学院修士課程修了。トヨタ財団アソシエイト・プログラムオフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学環境情報学部を経て、2006年4月より現職。また、2007年5月からは、県民会議市民事業専門委員会副委員長を務めている。専門は環境社会学、ジェンダー論、市民活動論。（社）環境生活文化機構理事、（特）日本NPOセンター常務理事。

## ★パネリスト★

### 日本の竹ファンクラブ 代表 <sup>ひらいし</sup>平石 <sup>しんじ</sup>真司

1999年9月、日本の竹ファンクラブ設立。「竹が彩る暮らしと文化」をテーマに、竹の保全と活用に関わる普及と実践活動、情報発信や調査研究活動などを行う。

全国各地の竹の活用事例を調査研究し「全国竹の名鑑」を発行。「竹林の里親制度」「竹の学校」「竹取協力隊」「都市農村交流事業」などを実施。著書に「全国竹の名鑑」（共著）日本の竹ファンクラブ2002、「現代に生かす竹資源」（創森社2009）、など

### かながわ森林インストラクターの会 理事 <sup>たけかわ</sup>武川 <sup>しゅんじ</sup>俊二

1980年代よりシベリア寒帯林の保全活動に取り組む。その後、軸足を地元神奈川の森林保全活動に移し、かながわ森林インストラクターとして丹沢山域・やどりき水源林を中心に森林整備活動を積極的に行う。また、西丹沢・大野山、丹沢湖をベースとしたエコツアーや森林体験教室を实践。一連の活動を森林の保全整備事業とひとつになったものとして、都市住民と山間部住民の架け橋を担う。

NPO法人丹沢森の仲間たち会員、林業技士（森林環境、林業経営）

### 神奈川トヨタ自動車株式会社 渉外広報部 部長 <sup>かねこ</sup>金子 <sup>かつじ</sup>勝治

2000年1月より神奈川トヨタ自動車株式会社 中田店 店長、2005年4月よりハイブリッドカー「プリウス」の販売比率が高い同社港北ニュータウン店 店長、2007年8月より港北ニュータウン店を含む6店舗を営業部長として統括、2009年7月より現職、神奈川県が進める「かながわ水源の森林づくり」への参加協力の一環として、同社「プリウス森林会」を主幹として運営している。

### 川崎市立宮崎小学校教諭 <sup>くさびらき</sup>草開 <sup>ともみ</sup>朝央

川崎市立宮崎小学校教諭。5年生を担当し、総合的な学習で環境問題に取り組んでいる。取り組みの導入として、今年度は7月にやどりき水源林に行き、森林が命の水を生む大きな源になっていることや、森林の保護・育成に努める人々の取り組みを学んだ。